

自閉スペクトラム障がいへの対応 ～「理解」を踏まえた実践編として～

10月に実施した「自閉スペクトラム障がいの理解」の続編として、実際の普段の生活の中でどのように対応していけばよいのか？について、具体的な例を交えてお話いたします。

講師：小川 淳 氏

（社会福祉法人県央福祉会 逗子市こども発達支援センターくろーばー統括施設長）
横浜市総合リハビリテーションセンター長を経て、現職に至る。

2019年～2021年 横浜市発達障害検討委員会委員

横浜市こども青少年局主催 障害児保育関係研修講師



日時 令和7年2月9日（日）14:00～15:30

会場 逗子市療育教育総合センター 1階 プレイルーム2（体育館）

定員 30名 託児3名（ともに先着順）

費用 無料（定員になり次第締め切ります。）

申込み 電話・FAX・メールにて、受け付けます。



託児、要約筆記・手話通訳をご希望の方は、ご相談ください。

※詳しくは裏面をご覧ください。

〈センターへ来館される方へのお願い〉

- ・センター内では、マスク着用をお願いします。
- ・館内は土足禁止のため、スリッパや上履きをご持参ください。
- ・駐車場には限りがあります。公共交通機関のご利用をお願いします。

参加申込書

申込〆切 2月6日（木）

託児・手話通訳・要約筆記〆切 1月24日（金）

氏名には必ずフリガナをお願いします。

フリガナ 氏名	該当する箇所に〇をつける ※要約筆記・手話通訳希望者はその他の カッコ内にその旨ご記入ください	連絡先の電話番号
	保護者 ・ 支援者 その他（ ）	
	保護者 ・ 支援者 その他（ ）	

※託児（生後3か月以上）を希望される方につきましては、次の項目にご記入をお願いします。
（先着順のためお受けできない場合は、ご連絡します。（先着3名まで））

フリガナ お子さんのお名前	性 別	年 齢	住 所
	男・女	（ ）才（ ）ヶ月	
	男・女	（ ）才（ ）ヶ月	



会場案内

逗子市療育教育総合センター

1階プレイルーム2（体育館）

（所在地）逗子市桜山5-20-29

JR東逗子駅より徒歩10分

JR逗子駅または京急逗子・葉山駅よりバス

「逗子警察署前」下車 徒歩3分

問い合わせ・申し込み先

逗子市こども発達支援センター くろーばー（担当：高橋）

電 話 046-876-5831（平日 9：00～17：30）

FAX 046-876-5832 メール zushi-clover@tomoni.or.jp